

# みて きいて かんじて！かみさぎっ子

子どもたちは、「遊び」を通して学んでいきます。その中には、「みて」「きいて」「かんじて」いる瞬間がいっぱいです。かみさぎ幼稚園で、毎日思いっきり遊ぶ子どもたちの姿やつぶやきを毎月ご紹介します。

## 新学期、わくわくすることがいっぱい！

3歳児は保育室前のタライにいるオタマジャクシに興味津々。「みてみて」「入ったー！」



生き物とのかかわり  
モルモット・カメ・オタマジャクシなど、飼育物とのかかわりが子どもたちの心を豊かにしてくれます。

「おもちゃちゃん、この葉っぱ食べるかな」  
「出ておいで」「おいしいよ」(4歳児)



「カメさん、ヨーイどん！」  
「こっちだよ」  
「おいでおいで」  
先生と一緒に。(3歳児)



園庭の池では、異学年の関わりが自然と生まれます。  
「メダカをつかまえるんだ」「あっ、こっちにいる！」「そうっとやるといいんだよ」「うん！」(4・5歳児)



体を動かして  
鉄棒で。「ぶたの丸焼き」だよ！「私もできるよ」  
「じゃあ、一緒にやろう」  
「いいよ。せーの！」  
友達と一緒に挑戦すると  
もっと楽しいね。(5歳児)

学級ごとのこいのぼり作り  
5月の“端午の節句”に向けて、各学年で発達や経験させたい内容に応じた、こいのぼり製作に取り組んでいます。

「わぁ、大きなこいのぼり！」「大きい組さん、すごいね」3歳児は一人ひとりが教師と作ったこいのぼりを手に、園庭へ。



グループで作ったよ  
「このうろこ、ここに貼る？」「いいね」  
グループで相談しながら、大きなこいのぼりを作り上げました。(5歳児)



「今度は何色のうろこを貼ろうかな」  
「ぼく、もう一個作る！」  
周りの友達との刺激を受けて、もっとやりたくなります。(4歳児)